

産業厚生常任委員会会議録

- 1 日 時 平成27年9月11日(金)
15時28分開会 16時25分閉会
- 2 会議場所 役場3階第2委員会室
- 3 出席議員 委員長：奥秋康子 副委員長：原 紀夫
委 員：桜井崇裕、佐藤幸一、安田 薫、西山輝和
- 4 事務局 事務局長：佐藤秀美、係長：渋谷直親
- 5 説明員
- 6 議 件
 - (1) 意見書案の協議について
林業・木材産業に関する意見書(案)
 - (2) 所管事務調査の申し出について
 - (3) 関連質問等の意見聴取
 - (4) その他
7. 会議内容 別紙のとおり

委員長（奥秋康子）：本会議に引き続きお疲れのところ産業厚生常任委員会に集まっていたいただきありがとうございます。

(1) 意見書案の協議について

委員長：まずは意見書案の町村議会議長会から林業・木材産業に関する意見書案の協議に入る。

原委員：去年も同じものを出した気がする。

佐藤局長：昨年も同議長会から提出要請があり、提出している。ここ数年毎年出している。

原委員：国を含めて取り組みが遅れているので、このとおりでいい。

澁谷係長：道の取り組みを多く書いてあるが、そのままでもいいか。

委員長：国に求める意見書なのでこのままでよい。

(2) 所管事務調査の申し出について

委員長：今回、どのような調査をするか。

原委員：皆に聞いて、その中から抽出してはどうか。

桜井委員：総務文教常任委員会は1泊で行ったが、そういうなるのか。

委員長：調査項目によって管外もありえる。

安田委員：子育て支援と農水産資源の活用について白糠町と釧路市へ行きたい。

西山委員：高齢者住宅を見学したい。足寄町や本別町で視察見学をしたい。

佐藤委員：清水町が第一次産業の町なので、農協から第一次産業に取り組む姿勢などの話を聞きたい。

原委員：家畜排せつ物の処理状況と今後の方向についてと町有林の管理状況についてはどうか。

委員長：糞尿対策をあまりお金をかけずにやっているところがあれば視察したい。また、合同墓の取り組みについても視察したい。

桜井委員：町内であれば町有林について見てみたい。また、糞尿関係については旭山のプラントがどう稼働しているのか、町から補助金が出ている農協の堆肥ペレット施設も見て理事者の意見を聞きたい。

町外であれば先進的なチーズ工場等を見たい。

原委員：町内外1件ずつでいいのでは。町外は安田委員の意見はどうか。

安田委員：子どもの遊び場づくりは釧路市。最近は大きな遊び場が増えているのに対して清水は遅れている。

奥秋委員：農水産は。

安田委員：それは白糠町でいろいろと付加価値をつけて販売しているが、行政はどこまで関わっているかわからない。

原委員：子どもの大きな遊び場と白糠町は連動しているのか。

安田委員：それにプラスしてチーズ工房も見たい。

委員長：西山委員が提案した高齢者住宅の取り組みはどうか。

原委員：清水町にある公営住宅と違うものが本別町にはあるのか。

西山委員：ケア付きの高齢者下宿や病院にくっつけて行政と民間と一緒にやっているところがあるので、勉強したい。

原委員：清水町で似たもの行うのであれば、先に話を聞いておくことにより町が関わりを持ってできる部分も出てくる可能性がある。

加来議長：十勝の議長会を足寄町でやったときに包括ケアと現場を見せてもらったが、病院はくっついていない。国保病院と個人の病院がサポートし、あとは一体となって施設がある。社会福祉協議会に委託をしている。

原委員：行くのであれば本別町と足寄町を見せてもらう。

桜井委員：1泊の日程を考えた中であれば、足寄町も本別町も白糠町も見れる。

原委員：報告書を責任もってつくればよいのでは。

佐藤局長：1泊の話が出ているが、事務局サイドの日程が結構詰まっている。事務局で運転する

ので、一泊となると11月12日以降になる。

安田委員：遠いところは来年度でもよい。

委員長：冬道になると事務局も負担になる。町内で糞尿対策や町有林などはどうか。

加来議長：どちらにするか整理した方がいいのでは。

原委員：白糠町は繰越をし、前段で言われた足寄町や本別町、桜井委員の意見に絞ってはどうか。

桜井委員：佐藤委員が言われた農協の話も聞きたい。

原委員：農協に対してある程度の考えを聞くのはやってもいいのでは。

安田委員：両方見るのであれば服装が変わるので、別にした方がいいのでは。

桜井委員：足寄方面を優先し、町内は次でもいいのでは。

西山委員：足寄・本別となると1日パターンになるので、農協の方と別の日にやってはどうか。

委員長：日程的に難しいので、足寄・本別の高齢者住宅の取り組みの1日でよろしいか。

佐藤委員：よろしい。

委員長：今回の所管事務調査の申し出は足寄町と本別町の高齢者のケア付き住宅の取り組みでよろしいか。

(よろしいの声あり)

委員長：日帰りであれば、いつ頃にするか。

佐藤局長：相手がいるので、相談して決めた方がいい。

(3) 関連質問の意見聴取

委員長：まず、事務局から説明をお願いします。

佐藤局長：資料説明

原委員：町村議長会の見解があるが、これを無視してうちの議会が関連質問を認めるというほど切羽詰まっていなくて、それを超えてやる必要はない。芽室町議会は文書質問をしているが、数多く出ていないと思うし、どうしても議会で答弁をもらわなければならないことではなく、担当課に個別に聞くなど、町村議会については十分対応できるのだろう。

桜井委員：現状では通告に従って議長や事務局が精査し、被らないようにして調整している。それを許してしまうと、自分が一般質問を終わった後に次々と関連として出されかねないので、議長会の見解でいい。

原委員：以前、連名質問を問われたことがある。連名質問がだめだったので関連質問ということが出てきているのか。

加来議長：清水では同じ質問であれば質問の内容を変えて質問してほしいと受付をしているので、連名にしなくてもいいという方向が出た。一般質問で疑問に思った点があれば、次の定例会まで待たずにその場で解決するという道筋を考えてもらえないかという話だった。

原委員：疑問に思ったらすぐに聞ける方がいいのでは。

加来議長：答弁等の聞き違いは会期中に調査できる。新たに同じような質問を関連してやりたいという件だけ。

西山委員：一般質問の制限がないので、今のままでよい。

佐藤委員：原委員に賛成する。

委員長：産業厚生常任委員会としては今までどおりとする。

(4) その他

委員長：何かあるか。

(なしの声あり)

委員長：以上で産業厚生常任委員会を終わらせていただく。